

簡易調査報告書

営業活動における 生成AIの使用場面について

本レポートの前提

■ レポートに使用したアンケートについて

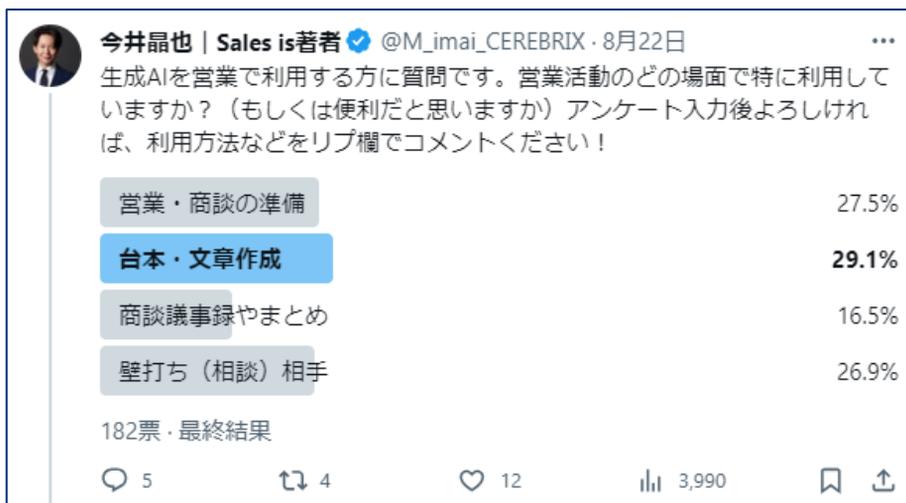
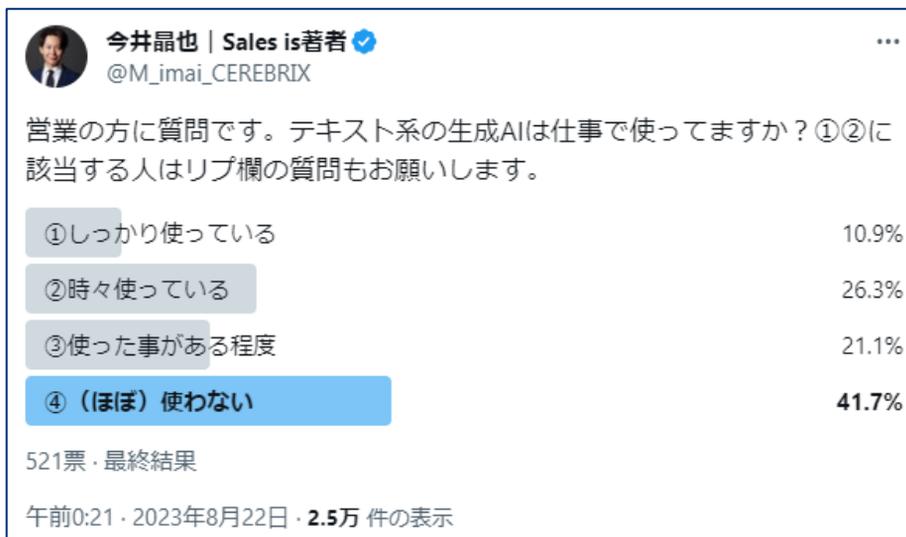
【調査方法】 SNS調査（X上のアンケートフォームを使用）

【調査対象】 「Xを使用している」かつ「営業に従事している」人物
（詳細、真偽については未確認）

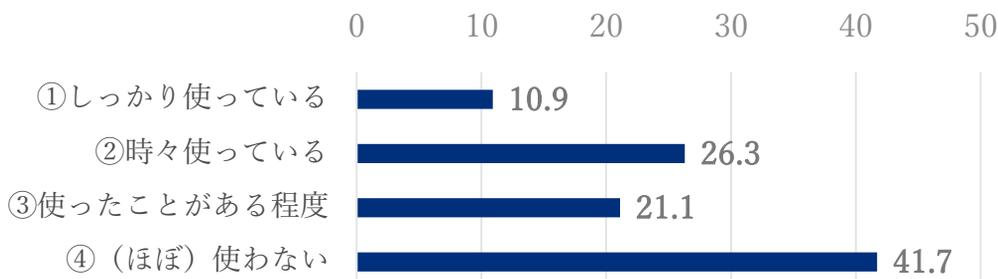
【調査時期】 2023/8/22～2023/8/23

【調査項目】 ① テキスト系の生成AIを仕事で使用しているか
② 営業活動のどの場面で特に利用しているか

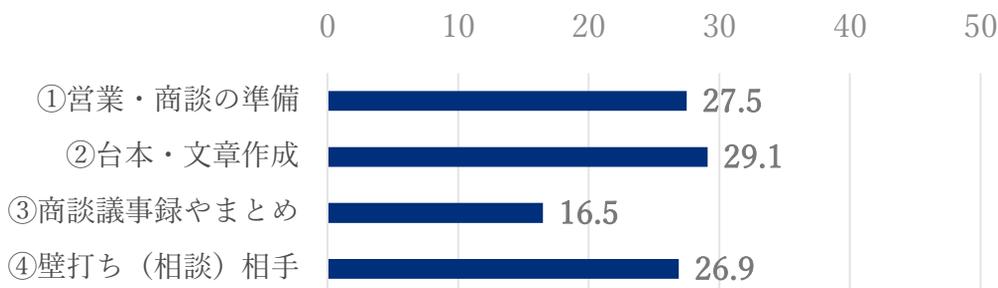
【回答数】 ① 521件 ② 182件



Q1.テキスト系の生成AIを仕事で使用しているか



Q2.営業活動のどの場面で特に利用しているか



「生成AIを仕事で使っているか」(Q1)に対しては約58.3% (①、②、③の合計)の方が使用経験があると回答しました。しかし「①しっかり使っている」の割合が10.9%と他の選択肢と比較して低いことから、「生成AI自体の知名度は高くなり触れる割合が触れたものの、日々の業務で生成AIを頻度高く活用できている割合はまだ低い」といえます。

次に、「営業活動のどの場面で生成AIを利用しているか」(Q2)に関しては、特定の場面が突出していないことから、「生成AIの活用が営業の各フェーズに比較的均等に広がっていること」が分かります。「②台本・文章作成」(29.1%)、「①営業・商談の準備」(27.5%)、「④壁打ち(相談)相手」(26.9%)という3つの項目は、ほぼ同等の割合で使用されており、「生成AIが営業活動全体の効率化に寄与する可能性」を示唆しています。

しかし、Q1.では、回答者の41.7%が「④(ほぼ)使わない」と回答したことから分かるように、まだまだ生成AIの活用度合は全体で見ると低い状態であるといえます。

今後生成AIの精度向上や利活用の広がりがあれば、営業活動のプロセスにおいても登場機会が増えていくと想定されます。今回は、Xでのアンケートをもとに営業職の生成AI活用状況について触れていますが、本アンケートの数問だけでは活用実態を測ることは難しいと言わざるを得ません。

これらを踏まえて、営業総合研究所では現在「実際にどれほどの企業や営業パーソンが生成AIを活用しているのか」「活用の結果どのようなメリットがあったのか」などの側面から「生成AIと営業職の今」について調査しています。今後新たに調査報告書として公開予定です。ぜひお楽しみに。

営業活動に使える生成AIプロンプト

参考として実際の営業活動で使えるChatGPTのプロンプトを一例として記載します。
ぜひご活用ください。

■ プロンプト

私は企業の収益拡大を支援する営業代行事業を提案する営業担当です。
これから、IT業界のSaaSサービスを提供する会社と打ち合わせを予定しています。
そのSaaSサービスは、勤怠管理サービスです。
商談先の担当者様はこのサービスの事業責任者です。
打ち合わせにあたり、私が知っておかないと、不勉強、準備不足に当たると思われてしまうような基本的な知識を準備したいです。
そのため、私にクイズを出していただき、それを私が回答する形で商談準備を進めていきたいと思います。
あなたが質問を出し、私が回答したら、そのクイズの回答を出すようにしてください。クイズは一問ずつ、回答選択肢は4つ出してください。



■ 生成された情報例



ChatGPT

理解しました。営業代行事業におけるIT業界、特にSaaS勤怠管理サービスに関連するクイズを出します。それでは、最初の質問です。

質問 1: SaaS（Software as a Service）モデルの主な特徴は何ですか？

- A) クライアント側でのソフトウェアのインストールやメンテナンスが必要
- B) 初期投資が高いが長期的にはコストが低減
- C) インターネット経由でソフトウェアを提供し、サブスクリプションベースで課金
- D) オフライン環境でも機能する

回答をお願いします。





■ 質問解答後の情報例

正解は **C)** インターネット経由でソフトウェアを提供し、サブスクリプションベースで課金です。

SaaSは、インターネットを通じてソフトウェアを提供するモデルで、顧客はサービスを利用する期間に応じて料金を支払います。これにより、顧客は高価なライセンス購入やインフラの構築、メンテナンスの手間を省くことができます。また、SaaSサービスはクラウドベースであるため、いつでもどこでもアクセス可能で、常に最新のバージョンが利用できるという利点もあります。

次の質問に進みますか、それとも他の情報が必要ですか？

